

定例記者会見 市長原稿
令和6年11月22日（金）
午前10時00分
全員協議会室

○冒頭挨拶

- ・ おはようございます。
- ・ 定例記者会見の冒頭にあたり、何点かお話しさせていただきます。
- ・ まず、最近の林業関連の動きについてです。
- ・ 本市は総面積の約4割が森林です。その恵みを活かすため、これまでも産官学で連携してさまざまな取り組みを行ってきました。
- ・ 今回、地域産木材の利用拡大のため、都心部へのPRとして小田急 新百合ヶ丘駅前の「新百合丘オーパ」で、木製品の販売や丸太切り体験、木のおもちゃの遊び場などのイベントを開催します。
- ・ また、民間の取り組みではありますが、辻村農園・山林を管理運営するティ フォレストリー（株）T-FORESTRYが都市近郊での新たな林業経営を評価され「令和6年度（第63回）農林水産祭」の林産部門において、最高賞の「天皇杯」を受賞しました。
- ・ いずれも、卓上にお配りしましたこゆるぎ通信に詳細を記載しておりますので、ご覧いただければと思いますが、今後も「木づかいのまち小田原」として取り組みを深化させてまいります。
- ・ 次に、市役所本庁舎西側にあります前庭の今後の運用についてです。
- ・ 令和4年11月から、前庭の効果的な活用方法を探るためトライアル

サウンディングを行ってきましたが、一定程度の需要を確認できたことから12月1日（日）から「行政財産の目的外使用許可」に基づく使用料を徴収した運用とします。

- ・ トライアルサウンディングでは、キッチンカーの出店や各種イベントが開催され、市役所に来庁された市民や市職員はもとより、周辺住民の皆様にも親しまれてきました。
- ・ 今後、さらなる需要の掘り起こしを行い、前庭の活発な活用につなげていきたいと思えます。
- ・ さて、秋も深まり、文化、スポーツ、食など様々な秋のイベントも目白押しとなっています。今週末の23日、24日には、御用米曲輪や新病院建設地などでの発掘調査による出土品の展示や説明会など4つの文化財関連イベントが開催されますので、足を運んでいただきたいと思えます。
- ・ また、紅葉がきれいな板橋地区を巡るまち歩き観光のモデルとして、12月5日に記者クラブの皆様を対象としたプレスツアーを開催させていただきます。地域資源に富んだ本市の魅力を知っていただくまち歩き観光に磨きをかけるという意味でも、当日はぜひともご参加いただき、現場で忌憚のないご意見をいただければと思えます。
- ・ それでは、本日もよろしくお願いたします。